

## 2. はじめに —背景—

- スポーツ少年団は、1964年の東京オリンピック競技大会に先立ち1962年に創設、2012年には創設50周年を迎えた。2014年現在34,036団、団員数741,797人が登録しており、市区町村スポーツ少年団の設置率は約9割にのぼる。
- 一方で、近年は人口減少や都市化、子どものスポーツ実施の二極化などを背景として、団数・団員数ともに減少が見られる。
- 今後、地域で子どもがスポーツをする場を確保していくためにも、団数・団員数の減少について詳細な分析を行い、適切な方策を計画・実行していく必要がある。

## 2. はじめに ー目的ー

- スポーツ少年団の状況について、団員数や団数などの基礎的データを都道府県別、競技・種目別に詳細に分析し、近年の推移とその特徴を明らかにすることによって、子どもの地域スポーツの基盤強化とスポーツ少年団活動の活性化を図るための方策を検討する。